

【様式第2号「8 研修計画」の記入例】

研修1年目

| 従事させる作業等 | 左記の作業において習得させる技術 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・トマト、ピーマン等の育苗作業 ・トマト、ピーマン等の定植作業 ・トマト、ピーマン等の整枝・誘引作業 ・トマト、ピーマン等の収穫作業 ・土づくり作業 | <ul style="list-style-type: none"> ・農作物の播種、温度管理技術等 ・定植の施肥、マルチ張り技術等 ・生育ステージに応じた整枝・誘引技術等 ・選別、包装、出荷の技術等 ・土壤消毒、施肥散布技術（一人で作業できる） |

研修2年目

| 従事させる作業等 | 左記の作業において習得させる技術 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・トマト、ピーマン等の施肥作業 ・トマト、ピーマン等の病害虫防除作業 ・トマト、ピーマン等の除草作業 ・土づくり作業 ・農業簿記 | <ul style="list-style-type: none"> ・二毛作の定植準備技術 ・防除、葉面散布の実践技術等 ・農作業機械操縦技術等 ・土壤消毒、施肥散布技術、他従業員への指導 ・農業簿記の仕組みの理解等 |

研修3年目

| 従事させる作業等 | 左記の作業において習得させる技術 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・気温変化に伴う管理作業 ・トマト、ピーマン等の残さ処理作業 ・トマト、ピーマン等の温度・水管理 ・トマト等の加工品の製造等 ・出荷数量や経費の取りまとめ作業等 | <ul style="list-style-type: none"> ・低温時の作物管理技術等 ・マルチ等資材の撤去方法、残さの処理方法等 ・養液の調合方法、水管理技術等 ・収穫物の保存と加工技術等 ・損益計算技術等 |

研修4年目

| 従事させる作業等 | 左記の作業において習得させる技術 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・トマト収穫作業（責任者） ・定植指揮、段取りや人員管理技術等 ・農業機械のメンテナンス ・次年度の作付け計画作成 ・パート採用業務等 | <ul style="list-style-type: none"> ・選別、出荷等の管理、他従業員への指導 ・パートへの作業指示・指導技術等 ・農閑期のメンテナンス技術等 ・栽培品種の選定、消費者ニーズの理解等 ・繁忙期の人員管理技術 |

- 研修を通じて習得を目指す技術等が具体的に分かるように記載してください。
- 研修期間を通じて、どのように段階的に技術習得を目指すか分かるように記載してください。従事させる作業が前年と同じ場合には、どの程度の習熟度（一人で作業できる、他の従業員への指導等）を目指すか分かるように記載するなどしてください。各年の計画が全く同じ場合は、再提出を求めることがあります。
- 各年、作業及び習得させる技術について、それぞれ最低5項目以上記載してください。
- 法人等雇用就農者が支援終了後に独立する場合は、経営ノウハウに関する研修は必須です。（例：波線部分）

(参考：農業法人等の要件イ一部抜粋) 研修はおおむね年間300時間以上行うこととし、作物の栽培管理技術又は家畜の飼養技術は必須とする。また、支援終了後に独立等することを前提とした法人等雇用就農者に対しては、これに加え経営ノウハウを身に付けるための研修の実施を必須とする